

各位

令和4年2月16日
新井信用金庫
理事長 丸山 利之

信金中央金庫 地域創生推進スキーム 「SCB ふるさと応援団」の活用による妙高市への寄附について

当金庫は、信金中央金庫が実施する地域創生推進スキーム「SCB ふるさと応援団」に、妙高市が実施する「妙高型ワーケーション推進事業（関係人口創出・拡大事業）」を推薦いたしました。その結果、信金中央金庫の審査会で本事業が採択され、信金中央金庫より妙高市に寄附金1千万円が寄贈されることとなりました。

<「SCB ふるさと応援団」の概要>

信金中央金庫創立70周年記念事業として、信金中央金庫がSDGs（持続可能な開発目標）を踏まえ、企業版ふるさと納税の仕組み等を活用し自治体に寄附を行うことにより、地域の課題解決および持続可能な社会の実現に資する地域創生事業を信用金庫とともに応援し、地域経済社会の発展に貢献することを目的とした事業です。

<新井信用金庫が推薦した妙高市の地域創生事業>

- ・事業名：「妙高型ワーケーション推進事業（関係人口創出・拡大事業）」
- ・事業目的：「地方分散や、場所を選ばないワークスタイルなど働き方の多様化が進む中、ワーケーションをはじめとする首都圏等企業が求めるニーズを満たすサービスの提供や受入れ環境を整備し、ワーケーションに関するプログラムを総合的にコーディネートし、首都圏等からの新たな人流の創出やビジネスマッチング等を総合的に展開できる推進体制を構築する」
- ・事業概要：
 - ① 「しごと+観光」の要素を取り入れた、新たな「ひとの流れ」の創出（ワーケーション事業）
 - ② ワーケーション等をきっかけとして当市に訪れる首都圏等企業・人材と市内企業のビジネスマッチング等による地域産業の高度化（ビジネスマッチング事業）
 - ③ ワークシェアリングにより安心して働ける環境の創出とテレワークの普及・拡大による働き方改革の推進（ワークシェアリング事業）
 - ④ ①～③の各事業を有機的に結びつける複合施設の整備（テレワーク研修交流施設整備事業）
 - ⑤ 企業立地を促進し、市の産業活性化及び雇用機会の拡大を促す助成制度の創設（サテライトオフィス等開設運営支援補助金の創設）

新井信用金庫は、妙高市の当事業を応援し、地域創生・地域活性化に向けた取組みを強化してまいります。